広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書 HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

		Otday Abroad) i rogian		1
		記入日/Date	年月日	(YYYY /MM/ DD)
本学での所属学部・研究科		学部/研究科	1	年次(Year)
School/Graduate School at HU	人間社会科学	School/Graduate School	(留学	開始時点(When Started))
派遣プログラム				
Name of Program	☑HUSA □USAC			
留学先大学			7=\.7	
Host University	リヨン第三大学 (国名/Country:フランス)		
所属学部•学科等名	外国語学部 (faculté des langues)			
School/Graduate School at Host	外国語子部 (Iacuite de	es langues)		
在籍身分	交換留学生			
Status at Host University	(ex. Exchange Student, Spe	cial Auditing Student)		
留学期間	2024年 08月2	2025年07	7月22日	
Period of Program	~	(YYYY /MM/ DD)	
	(YYYY /MM/ DD)			

1. 留学するまで / Prepara	tion for the Program				
留学への志望動機・	・フランス語を上達させるため。				
派遣先大学を希望した理由	日本語学科の学生と交流することで、互いに語学力を高められると思ったから。				
Purpose of Study / Reason of	・フランスの地域語についての講義を受講したかったから。				
Host Choice					
留学準備を始めた時期 (応募す	約1年前				
る何か月前ですか?)					
Commencement of Preparation					
for Application					
事前準備について(どのような	• DELF の受験				
準備をしたか、しておけばよか	・ビザや住居などの手続き				
ったか)	・アパートの退去				
Preparation Completed Prior to	・スマートフォンの SIM ロックを解除しておくべきだった。				
Study Abroad	・日本からフランスへの送金方法を両親と相談しておくべきだった。				

2. 渡航について / Visa and	d Flight Information				
ビザについて	ビザの種類 / Visa Type:長期学生ビザ (VLS-TS)				
Visa	ビザ申請先 / Location of Visa Application:在日フランス大使館				
	提出書類 / Required Documents: パスポート、証明写真、ビザ申請フォーム、住民票、現地大学の受け入れ許可証、住居証明書、経済証明書、保護者の身分証明書				
	手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process:約2か月				
その他必要な事前手続き	・日本語表記のみの書類は、翻訳会社に依頼して翻訳をつけてもらう必要があ				
Other Required Procedures	ී				
	・住民票に関しては、その後外務省に送付してアポスティーユをつけてもらう必				
	要がある。				
出国年月日/ Date of Departure	2024年 08月 24日 (YYYY/MM/DD)				

経路(往路)/Route (Outward)	大阪→バン	<i>γ</i> コク→フランクフルト→リヨン
現地での出迎え	□有/Yes	(大学関係者/Univ. Staff · その他/Others)
Pick-up Service	✓ 無/No	
到着後オリエンテーションの有	☑有	有の場合 期間/Period: <u>8/26</u> - <u>8/31</u>
無・期間・内容	/Yes	(If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation
Orientation, Period, Contents	□無/No	フランス語と文化の授業、市街地ツアー、カフェシアター、パーティー等
帰国年月日 / Date of Return	202	5年 07月 22日 (YYYY/MM/DD)
経路(復路) / Route (Return)	リヨン→ミ	ミュンヘン→韓国→東京

3.	留学費用につ	いて / Expenses		
支出額 / Expenses	総額 Total Amount		1,413,000	円/yen
		渡航費(往復)/ Flight Ticket (Round Trip)	300,000	円/yen
xpen		ビザ申請手数料 Visa Application Charge	23,000	円/yen
ses		予防接種費用 / Immunization Charge	0	円/yen
		保険料 / Travel Insurance	106,000	円/yen
		教材費(授業料以外の学費) / Learning Material (Extra Tuition Fee)	0	円/yen
		宿舎費(住居費)/ Accommodation Fee	477,000	円/yen
	内訳	光熱費 / Utility Cost	0	円/yen
	Details	食費 / Meal Cost	330,000	円/yen
		通信費(インターネット・携帯)/ Internet, Phone	18,000	円/yen
		交通費(宿舎一大学間) / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)	41,000	円/yen
		交際費 / Social Expenses	100,000	円/yen
		その他 / Others () () ()		円/yen 円/yen 円/yen

4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について(カリキュラム, プログラム, 履修した科目, 時間数, 履修形態等) / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)

- ・DEUF(留学生向けのフランス語と文化の講義+現地の学生向けの講義をフランス語で受講するプログラム)
- ・フランス語 (40 時間、少人数の演習方式+口頭発表)
- ・フランス文化 (20 時間、大人数の講義方式)
- ・方言学 (15 時間、講義+パワーポイントを用いた発表)
- 債権法 (20 時間、講義)
- 形態論 (15 時間、演習)
- 一般言語学 (18 時間、講義)
- 統語論 (10 時間、演習)
- 英文法 (20 時間、講義)
- フランスの地域語 (15 時間、講義)
- ・フランコプロヴァンサル語 (15 時間、演習)

単位互換希望の有無 / Credit Transfer	□有/Yes ☑無/No
from Host to Home University	
授業・勉強についてのアドバイス(留学前の履修、留学中、単位取得等)/ Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	・きちんとしたシラバスがないので、気になる名前の講義は初回にできるだけ参加する。 ・文学部の講義の履修登録は先着順なので早めに登録する。ただ閉め切られても履修登録担当の先生に頼めば許可される場合がある。 ・初修外国語の講義をとる場合は夏セメスターから参加する。 ・講義で分からないところがあればすぐに先生や周りの学生に相談する。板書や補足資料を貰えたらその日のうちに読み始める。
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦(ティーチングスタイル・先生と学生の関係性など)/ Difficulties and Challenges Faced in Classes Different from Japan (Teaching Style, Relationship with Professors/Lecturers)	・学生が先生に頻繁に質問したり、逆に先生が学生に問いかけたりする場面が日本より多いように感じた。特に留学初期は何が分からないかも分からず、言葉に詰まってしまうことが多かった。 ・自分でテーマを選んで他の学生の前で発表する機会が何回かあった。フランス語の講義で習った熟語や接続詞を用いて原稿を作成し、友人に添削してもらうことで自然な発表の仕方を学んだ。

5. 生活等について / Lifestyle					
(1)留学先の住居について / Accommodation					
住居の種類 Type of Accommodation	☑大学の寮 / Univended / Others(☑大学の寮 / University Dormitory ロアパート / Apartment			
住居の広さ Size of the Room	約approximately 9 ㎡	同居人の有無 Roommate(s)?		Yes(《/No	√/People)
住居に附属する設備 Facilities in Accommodation	☑電気/ Electricity	□ガス/ Gas ☑ 水道/ Water	✓給湯	∄/ Hot Wate	r ☑シャワー/
	Shower □風呂/ Bathtub				
	/ Kitchen □食堂/ Dining Room		_		
 住居費	□その他 Others (nonth 283€ (現地通貨/local curr	rong ()	<i>)</i> 約 approxi	mataly
Accommodation Fee	per II	IOHUI 2000 (玩吃睡臭 local cun	ei icy)	жу аррголі	47,355 円/yen
留学先での住居全般に関するアドバイス Accommodation Advice	・友人を招きたいの)であれば 9m2 は狭すぎる。			·
(2) 医療について / Media	al Care				
保険の加入先 Insurance	Surance			Host University	
(Who Designated)		·			

保険の補償内容 Insurance Coverage	補償額 / Coverage 死亡 / Death 1,000,000 円 / yen, 入院 1 日 / per day of Hospitalization 無制限 円 / yen
	その他 / Others(
留学前後での予防接種の必	□有 / Yes (種類 /Acquired Immunizations: ,
要の有無	医療機関名 / Location of Immunization:
Immunization Requirement	☑無 / No
留学先国の医療事情 (日	・軽い体調不良の場合は薬局に行く。花粉症の薬は1週間分で6ユーロ(約1000円)。
本と比較して)	・医者に診てもらいたい場合は、基本的に doctolib というサイトで一般内科医の予約をとる。
Difference in Medical	・carte vitale という保健証のようなカードを提示すれば、後ほど紐づけされた口座に払い戻
Service (Compared to	される。
Japan)	
留学先での健康管理、衛生	・春は街路樹が花粉を飛ばすので、花粉症やアレルギー性鼻炎を患っているのであれば薬を
面について特に注意すべき	持参してもいいかもしれない。
こと	日本より傘をさしている人は少ないが、体を冷やせば風邪をひくので雨には濡れない方が
Healthcare and Hygiene	<i>∪ ∪ V</i>

(3) 危険を感じた地域、状況、安全管理において注意したこと

/ Dangerous Situations and Locations Encountered, Possible Advice for Risk Management

- ・リヨンの地下鉄に乗っているとき、スリらしき数人がすれ違いざま知人に強くぶつかった。幸い何も盗られなかったそうだが、公共交通機関や人ごみの中ではかばんを前に持って常に意識下に置くようにしていた。
- 夜間一人で帰るときは誰かと電話をつなぐ。
- 無事家についたことを伝える習慣をつける。

(4) 食生活についてのアドバイス / Food - Related Advice

- 外食は日本より高めだが、学食に行くか自炊すれば十分安く美味しく食べられる。
- ・朝市に行けば、早起きできて旬の牛鮮食品を買えて農家の方の利益を増やしフランス語を話す機会にもなる。
- ・アジアンスーパーや日本食材店があるので日本食を持参する必要はあまりない。特にお茶漬けの素は何人もの日本人留学生が余らせていたので、どうしても食べたければ数食分持っていけばいいと思う。

(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing

- ・夏の気温は30℃を超えるうえにエアコンがあまり普及していないので、冷却グッズや自立するハンディファンなどがあれば便利かもしれない。
- ・冬は気温が氷点下をきることもあり日照時間も短くなるが、個人的には西条の冬ほど過酷ではないと感じた。ヒートテックのインナーがあれば快適で、足りなくても現地のユニクロで購入できる。

(6) 学内外の施設・設備環境について(インターネット環境含む)

/ Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc.)

私は外国語学部の授業がある Manufacture des tabacs にしか行かなかったので、その施設についての雑感を記す。

- ・図書館は3階まであり、専門書から漫画やガイドブック、映画の DVD など幅広く取りそろえられている。平日は22時まで開館しており、複数人で使える会議室を予約することもできるうえに、チェスやパズルができるコーナーもあるので交流のきっかけになる。ただ席数が少なく平日は座れないこともしばしばで、コンセントが使えない場合も多い。語学の本は多いが、言語学についての本はあまりない。
- ・学生向けに食堂とカフェテリアが一つずつある。食堂では日替わりのメインプレート1皿と、サラダや副菜、デザート等から2皿ほど選んで3,3ユーロ(600円弱)と比較的安価で、知らない料理を試すのが毎回楽しみだった。お昼時の入り口は混むが、席が見つからず困ることはあまりない。カフェテリアでは飲み物やサンドイッチ、マフィンなどを購入することができる。昼頃には列ができるが、学食と異なり17時まで営業しているので空きコマに友人とお茶をするのに最適。どちらも支払いはカードか1zly(学内電子マネー)のみ。
- 大学専用Wi-Fi はなく eduroam のみで、回線はあまり速くない。学生証が届くまでは広島大学のメールアドレスとパ

スワードで回線を利用していた。

- (7) 現地学生や地域との交流について(どのような、機会・きっかけがありましたか?) / Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)
- ・同じ講義をとっている学生に話しかける。
- Association Lyon 3 international 等が開催する交流イベントに参加する。
- ・CCL という学内の言語交換をサポートしてくれる場所に登録する。
- 市街地中心部にある言語交換力フェに行く。
- 地域のスポーツクラブの活動に参加する。
- (8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等,注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners
- bisous やハグをためらわない。
- ・ 乾杯のときは必ず相手と目を合わせる。
- 初めてお邪魔する家では、玄関で靴を脱ぐかどうか確認する。
- 鼻をすすらないようにする。
- (9) 日本から持っていくべきもの、持っていくべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?
- ・大抵のものは買いそろえられるし郵送も可能なので、貴重品と常備薬、防寒着以外は1週間旅行するときと同じように 準備すればいいと思う。
- ・新生活シーズンに100均で買うような小物(裁縫セットやS字フックなど)を持参すれば初期の出費を多少抑えられる。
- (10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad
- ・保険などの事務手続きには時間がかかるので、1か月ほどは気楽に待つ。
- ・図書館は大学のものより Debourg 駅近くのものの方が広くて蔵書数も多い。
- ・SNCF の Carte avantage jeune(鉄道2割引)、ENS card(交流イベント、高速バス割引)、carte musée(リヨンの美術館の入館料無料)など、一定期間割引を受けられる仕組みやカードがたくさんあるので早めに買う。
- •7区にあるEmmaüsという店で安く食器や古本、服などが手に入る。
- ・大学前の通りにある Antoinette のブリオッシュが美味しい。

6. 帰国後の進路につい	ハて / Your Career After Study Abroad
卒業予定年月	2027年 / year 3月 / month
Expected Graduation	(当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad
Month and Year	2026年 / year 3月 / month)
卒業が遅れる見込みの場	□4年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year
合,その理由	☑単位不足のため / Amount of Credits
Reason for Extension of	□新卒で卒業するため / In order to graduate as a "new" graduate
Graduation Month and	□その他 / Others(具体的に / Specific reason:
Year?	
現在の状況および今後の	・大学院生としてあと1年半で修士論文を書き上げるために勉強を続ける。卒業後は民
予定•進路等	間就職を予定している。
Current Situation, Plan	
and Career	
就職活動や留学前の単位	・オンラインで企業説明会などに参加した。
取得、教育実習等につい	
ての工夫	

Pre-arrangement by yourself
for your future job hunting,
acquisition of credits of
required courses and
practicum, etc.

7. 留学準備、留学中に役立った書籍、ウェブサイト等 / Useful Books and Website for Study and Life Abroad コメント 書籍、サイト名 詳細(出版社,URL等) Name of Book or Website Details (Publisher, URL etc.) Comments アルマ出版 映画や音楽のコーナーが話題の夕ネになった。 Culture française Linkee https://linkee.co/ 学生向けに毎週食料を配布している。 Lyon CityCrunch https://lyon.citycrunch.fr/ 市街地で開催されるイベントを発信するサイト

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad

ここまで読んでくださった方には申し訳ないですが、あまり他人のアドバイスを参考にする必要はないと思います。この留学期間を振り返ると色々なトラブルがありましたが、渡航前にこれは絶対知っておくべき、というものはありませんでした。初めての土地で新鮮な体験を楽しんで自分なりに世界を開拓してみてください。

9. 自由記述(日本語・1,200 字程度)/ Feedback (English about 600 words)

- 以下の点を踏まえ、記述して下さい。/ Please give your feedback including the following points:
 - ① 留学を終えての所感 / Please describe and evaluate your study abroad experience briefly.
- ② 留学期間中, 最も印象に残った体験・出来事 / What was the most impressive experience in your study abroad experience?
- ③ 留学の成果, 留学前と比較して成長した点 / What is your achievement through the study abroad experience?
- ④ 今回の留学での経験や成果を今後どのように活かしたいか(将来のキャリアパスも含めて)/ How do you want to make use of your study abroad experience in the future including your career?
- 写真を 2~3 枚程度, 貼り付けてください(写真 1 枚当たりの容量は, 500KB 以下に縮小して下さい)。 Please add 2-3 photos (within 500 KB per a photo).

私はこの半年強の期間を留学生としてリヨンで過ごした。母語も通じない異郷では生活すること自体が驚きの連続であり挑戦の場だった。そして限りある時間のなかでフランス語を使う機会を増やしていくうちに、語学力を高めるだけでなく様々なことに気づくことができた。

まずあらゆる場面で自分の臆病さを突きつけられた。その中でも印象に残っている場面の一つは、ある歴史の講義で先生が戦時中の昭和天皇の振る舞いについて質問を投げかけた時だ。講義室にはあと数人日本人がいたが、私を含め誰も答えられず授業は進んでいった。似たような出来事がいくつかあったなかでこのことを特に忘れられないのは、口をつぐむことは自らの存在を否定することだと痛感したからだと思う。当時は質問の内容を完全に聞き取れなかったが、勿論手を挙げて質問を聞きなおすこともできたし、少なくとも他の留学生よりは知識を持っていたはずだ。そうしていれば少なくとも先生との対話から何かしらの学びを得られたかもしれない。ただ発言をためらったことで今まで学んできたものが無価値であるような、そして私を含めた日本人がこの講義室にいないような無力感を覚えた。これらの出来事をきっかけにこのままの消極的な態度ではいけないと思い、講義の内外にかかわらず意識して会話に参加するようになった。その過程で他人や社会への理解が深められた。

例えばある方言学の講義内容が難しかったため他の学生に話しかけてみると、彼らも大多数が外国人留学生であり 苦労していることを明かしてくれた。講義後に教室に残って身の上話やくだらない雑談をしながら一緒に課題に取り 組んだのはいい思い出だ。寮のキッチンで会う人々も、フランスだけでなくトルコやモロッコ、マダガスカルに中国 など様々な国や地域の出身で驚いた。さらにフランス人の友人達と話していても、幼少期を外国で過ごしていたりフランス以外のルーツを持っていたりする人がとても多いことに気づかされた。それまでは自分が外国人、ひいては余 所者であることを気にしてしまうことがあり、その理由を国籍やフランス語の拙さに結びつけて辛く感じることもあった。実際その感覚が完全に消えることはなかったが、様々なバックグラウンドを持つ人々が生きるフランスではそれも自然なことかもしれないと思えるようになった。このように日本とは異なる文化が根付く社会を知り、新たな環境に適応する処世術を身に着けることができた。

以上をはじめとする一つひとつの経験は、自分にとってかけがえのないものになった。今後は留学経験を活かせるような仕事に就くのが理想だが、そうでなくてもフランス語は自分の生活の一部であり続けると思う。また留学中に身に着けたコミュニケーション能力は、今後どんな環境でも役立つはずだ。





注1) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HUSA ホームページおよび広島大学ホームページへの掲載、事務室での閲覧や大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます(氏名及び学生番号については、非公開とします)。ただし、公開にあたり不適切と判断された内容については、留学交流グループにて削除等させていただきますので予めご了承ください。/ This report and its contents will be uploaded on website of the HUSA and Hiroshima University, browsed at the office and used for information regarding study abroad at Hiroshima University in order to provide information to students who desire to study abroad. (Student name and student number are not published). If the report and its contents are included inadequate contents to be published, it would be deleted or amended it by Global Exchange Group.